

韓国企業との技術提携探る

富山ITベンチャー協、県情報センター

今秋にも県内で交流会

富山県総合情報センターと富山ITベンチャー協議会(会長・松原吉隆シーデーエル社長)は今秋にも、韓国ITベンチャーセンター(東京)の入居企業を富山に招き、県内企業とのビジネス交流会を開く。財団法人貿易研修センターの事業採択を受けて決まった。日韓企業によるITベンチャー分野での技術提携や新商品開発に結び付けたい考えである。

貿易研修センター事業に採択

計画では、オンライン業者向け貸し事務所)の(KOTRA)によると、ゲームや会議システム関係などのIT関連十五社を招き、富山ITベンチャー協議会の会員企業約三十社と情報交換する。フォーラムや商談会、県内企業視察などの事業が予定されている。

会、交流会などの事業が各地で開催されており、今月二十一日には東京・新宿で韓国ITベンチャー商談会が開かれる。北陸では今年四月、シーデーエル(高岡市)が韓国のソフト開発会社「ID Cテック」(ソウル)との業務提携に調印している。

県総合情報センターや富山ITベンチャー協議会では、交流事業を技術提携などの具体的な成果につなげるため複数年の継続事業としたい意向がある。

韓国ITベンチャーセンターは、韓国企業の本進出を支援する目的で昨年二月、東京・虎ノ門に設立された。韓国政府機関である中小企業振興公団が運営し、インキュベーターオフィス(新規開

富山新聞

富山新聞社

〒930-8520 富山市大手町5番1号
 番号案内(076)491-8111
 金沢本社 番号案内(076)263-2111
 〒920-8588 金沢市香林坊2丁目5番1号
 ©北越新聞社 2002年